

中野市働く婦人の家運営委員会会議録

名称 中野市働く婦人の家運営委員会
担当課 働く婦人の家
日時 平成20年9月29日(月)午後6時00分～午後7時53分
場所 中野市働く婦人の家 図書室
出席者
(委員) 湯本委員、津金委員、小林委員、早川委員、中島委員、大塚委員 以上6名
(館側) 丸山館長、丸山副館長、小菅指導員 以上3名
欠席者 玉木委員
会議資料 会議次第、事業計画、委員名簿、施設目的(抜粋)他
決定事項 ・施設名称について・・・現状のまま
・3施設一体化について・・・今後さらに検討

会議内容

- 協議事項1 平成19年事業実施報告及び施設利用状況について
・副館長より資料に基づき説明
特に質疑なく全員了承
- 協議事項2 平成20年度前期・後期講座及び事業実施計画について
・副館長より資料に基づき説明
特に質疑なく全員了承
- 協議事項3 施設名称及び講座のアンケート結果について
・副館長より資料に基づき説明
特に質疑なく全員了承
- 協議事項4 施設名称について
・副館長より資料に基づき説明

質疑・意見

- (委員) 勤労青少年ホームの名称は変更しないですか。
- (副館長) 先日の委員会では検討されていません。
- (委員) 私たちの年代は、「働く婦人の家」がいいと思っています。仲間の方々は、皆さん呼びなれていて親しみやすい名称と話していました。
- (委員) 「婦人」という名に違和感がなく、あえて変更する必要はないのではないのでしょうか。
- (委員) 県下の一覧表をみると、男女共同参画社会により「婦人」から「女性」の名称に変わってきているようですが、こだわらなくてもいいのではないかと思います。
- (委員) 短くして、わかりやすく、とっつきやすい名前があればいいと思います。「働く婦人の家」の「働く」というのは、どういう人をさすか最初わからなく、近寄りたく、どういう人が利用するのか疑問でした。名称は、館の方向性で女性だけを対象にしたものか、使い道がわかれば変更していいと思います。
- (委員) 「働く婦人の家」の「働く」とあるので、最初は働いている勤労者の施設と思っていました。
- (委員) 勤めてなくても家にいて家事等働いているので施設使用の対象ですね。
- (副館長) そうです。
- (委員) 変更することによって看板等経費も掛かります。
- (委員) アンケートを見ても変更することに抵抗ある人がいます。
- (委員) 諏訪のように愛称をつける方法もありますが、このままでどうでしょう。
- (議長) 名称は「働く婦人の家」このままでいいのでしょうか。

全員異議なし

(副館長) 今後場合によっては、再度委員会で検討していただくことがありますのでご承知おきください。

協議事項 5 3 施設(働く婦人の家・中央公民館・勤労青少年ホーム)の一体化について

・副館長より資料に基づき説明

質疑・意見

(委員) 一体化にすることは経費削減でしょうか。

(館長) 経費削減という生のことば(一般質問)ではなかった。3 施設には(同様な設備)複数あるのではないかということでした。

(委員) どの施設でも指定管理者制度を行い、いかに経費削減になっているみたいですね。

(館長) 地域の人達が作り上げた公民館を指定管理者制度に馴染むかどうかは、大きな問題と考えます。

(委員) 県下では、婦人の家を指定管理者にして、公民館は指定外という考えもあるかもしれません。

(委員) 公民館は、分館など組織があるところでは指定管理は無理ですので、もし公民館と働く婦人の家を一緒にすると将来指定管理にはならないと思います。

(委員) 中央公民館は、働く婦人の家からみて一番元というか先頭にたっているかと思っています。

(委員) 無理に一緒にしなくてもいいのではないかと思います。

(委員) 指定管理は利益を得なければならなくなりますね。

(委員) 一体化になっても現在のように婦人の家の機能の形をしていかないといけないのではないかと考えます。

(館長) 便利に使いやすくなるかを利用する立場から考えることが必要だと思います。

(委員) 他の施設の状況の経過を集めた上でまとめたほうがいいと思います。

(委員) 経費だけ考えるよりも、今後利用しやすくなるかが問題だと思います。

(委員) 使用されている方は満足しているとアンケート結果からいえますが、まだこの施設を知らない方がいるかもしれませんね。

(副館長) 受講生に聞いてみると初めて来館したという人がおります。

(委員) 参加数によって公民館の講堂や軽運動室の使用等使い分けができて具合がいい。

(委員) 使い方にしびりがでると問題ですが、そうでなければいいのではないかと思います。

(委員) 料理教室が夜 7 時からであれば、主婦だったら夕飯の支度をしなければならぬので出られない。

(館長) 公民館の料理教室の名目には、家庭教育学級などおやつづくりがあります。

(委員) 料理室を 1 つ閉めてもなんの価値にもならず経費節減にならない。部屋を改修すれば費用が掛かる。今後検討したらどうでしょう。

(議長) 一体化について、さらに検討していくことでどうでしょうか。

全員異議なし

午後 7 時 53 分終了